

各 位

2016年10月3日

会 社 名 株式会社 資 生 堂 代表者名 代表取締役 執行役員社長 兼 CEO 魚谷 雅彦

(コード番号 4911 東証第1部)

問合せ先 コーポレートコミュニケーション本部

IR 部長 白岩 哲明

(TEL. 03-3572-5111)

ユニ・チャーム株式会社、ライオン株式会社との協業開始について

当社は、2016 年 9 月 30 日開催の取締役会において、以下のとおり、当社、ユニ・チャーム株式会社(所在地:愛媛県四国中央市金生町下分 182 番地)およびライオン株式会社(所在地:東京都墨田区本所一丁目 3 番 7 号)の 3 社間で、小売店の店頭メンテナンス、売り場づくり、売り場に関するデータ分析などについての協業を開始することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

今回の協業開始に際し、当社連結子会社で小売店での店頭メンテナンスを行う株式会社ジャパンリテールイノベーションの株式について、その一部をユニ・チャーム株式会社、ライオン株式会社に譲渡します。株式譲渡後の持ち株比率は、当社が60%、ユニ・チャーム株式会社が20%、ライオン株式会社が20%です。

1. 協業開始の理由

主力カテゴリーの異なる3社が協業することで、活動の効率化やカテゴリー補完の観点から一層各社の強みとシナジーを発揮できると考え、今回の協業開始となりました。今後、3 社の取り扱うカテゴリーの商品陳列・店頭メンテナンス業務を順次拡大し、3 社それぞれが保有する店頭・売場に関する知見の共有を進めます。この協業により、生活者との重要な接点である店頭を通じた新たな価値提案を行い、業界全体の発展に貢献することをめざします。

2. 協業の内容等

(1)協業の内容

協業の内容と、もたらす効果について、以下の実現をめざします。

- ①効率的な店頭メンテナンス
 - 3 社と株式会社ジャパンリテールイノベーションが持つノウハウを活用したスタッフが各社の商品を同時に陳列・メンテナンス作業することで、より効率性の高い活動展開が実現できます。 店頭でのメーカー競争力、多様化する流通環境での小売店の売り場活性化に貢献します。
- ②生活者にとって魅力のあふれる売り場づくり

異なるカテゴリーの商品を関連付けた売り場の提案を通じて、生活者のライフスタイルに密着 したプロモーションの実現や、同一カテゴリー商品を共同で陳列してアイキャッチ効果を高め るなど、関連陳列による消費を喚起する売り場の提案が可能となります。

③売り場に関するデータ収集と分析

店頭で得られた売り場に関するデータを、商品カテゴリーを超えて分析することで、生活者の ライフスタイルや購買行動、商品選択についての幅広い知見を獲得します。

(2)合弁会社の概要

(1)	名		称	株式会社ジャパンリテールイノベーション
(2)	所	在	地	東京都中央区銀座七丁目5番5号
(3)	代表者の)役職·J	氏名	代表取締役社長 檜山 敦
(4)	事 業	内	容	小売店での店頭メンテナンス等
(5)	資	本	金	100 百万円
(6)	設立	年 月	日	2013年7月1日
(7)	決	算	期	12 月
(8)	出	比	率	<現在> 株式会社資生堂:100% <株式譲渡後> 株式会社資生堂:60%、ユニ・チャーム株式会社:20%、ライオン株式会社:20%

3. 日 程

(1)	契約締結日	2016年10月3日
(2)	協業開始日	株式譲渡手続き完了後

4. 今後の見通し

本件が2016年12月期の当社連結業績に与える影響は軽微です。

以 上